鳴門東地区 地域福祉活動計画

1. 地区の概要

地区人口	1,232人	民生委員児童委員	3人
65歳以上人口	624人	幼稚園・保育所 認定こども園	0か所
高齢化率	50.6%	小・中学校	1校
年少者(0~14歳)人口	55人	令和4年3月31日現在	
人口の増加	△11.6ポイント	- 鳴門市全体の数値 - -	△6. 8ポイント
65歳以上人口の増加	6. 7 ポイント		2. 6ポイント
年少者人口の増加	△12. 7ポイント		△15.3ポイント
高齢化率の増加	2. 6ポイント		3. 3ポイント

[※] 数値は平成30年から令和4年までの間の増減を表しています。

2. 地区の現状と課題(地域座談会で出た意見などをまとめています。)

- ●以前から若い世代は少なかったが、結婚などを機に地区から出ていく人が多い。
- ●地域活動の主力となる消防団員が勤め人であることが多く、時間の確保が難しい。
- ●引きこもりや障がいなどの問題は、知られたくないという意識からか隠す傾向がみられ、 表に出てきにくい。
- ○人が少ない地域だからこそ、地域でのつながりは深い。
- ○地区会長が地域住民のことをよく把握できている。
- ○移動販売や配食サービス、通信販売などが活用できている。

3. 地区で取り組むこと

地域活動に全世代が参加できる体制づくり

- 1. 行事などの日程や時間を調整し、現役世代が地域活動に参加しやすい環境づくりに努める。
- 2. 若年層を中心とした集まりを作り、既存の組織にとらわれない活動が始められるよう働きかける。

外出・買い物の助け合い・支え合いの仕組みづくり

- 1. 移動販売や食事の宅配など活用できるサービスについて広く情報提供を行い、生活面での不便さを解消するための支援を行う。
- 2. 隣人への声掛けによる個人的な買い物支援などの小さな「互助」から始め、必要に応じて規模を拡大していく。(社協の公用車の活用など)

